

佐藤産業株式会社

認証・登録番号 0009425
登録日 2013年 6月 6日

エコアクション21 環境経営レポート



73期 【対象期間:2018年11月1日~2019年10月31日】
作成日:2020年2月4日

《目次》

1. 環境方針	P-1
2. 事業活動の規模	P-2
3. EA21推進体制	P-3
4. 環境目標とその実績	P-4
5. 環境活動の取組計画と評価	P-5
6. 環境関連法規制の遵守	P-6
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	P-6

1. 環境経営方針

〔基本理念〕

佐藤産業株式会社は総合建設業として自然環境に恵まれた群馬県富岡市をはじめとする県内外での事業活動を通し、全社員が一丸となり環境に配慮した施工、資源の有効な活用に努め、豊かな自然環境保全に貢献し継続的な取り組みをします。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ継続的に取り組みます。

1. 二酸化炭素排出量の削減に努めます。(省電力・省化石燃料)
2. 水資源の有効活用のため、節水に努めます。
3. 分別の徹底、リサイクルを推進し、廃棄物排出量の削減に努めます。
4. 事務用品等のグリーン購入の促進に努めます。
5. 地域の環境保全に資するため、環境に配慮した施工活動に努めます。
6. 環境に関する法規等を遵守します。
7. 定期的に地域貢献を行い、地域社会とのコミュニケーションを図ります。
8. この方針を社員に周知徹底します。

制定日：2017年11月1日

佐藤産業株式会社
代表取締役 佐藤克佳

2. 事業活動の規模

1. 事業所及び代表者名

佐藤産業株式会社
代表取締役 佐藤克佳

2. 所在地

本社: 〒370-2316 群馬県富岡市富岡1769
TEL : 0274-62-3351 FAX : 0274-62-3307
高崎支店: 〒370-0849 群馬県高崎市八島町93-4
TEL : 027-387-0666 FAX : 027-387-0667

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役 佐藤 克佳
環境管理責任者: 執行役員 工事部長 邊見 広
担 当 : EA21事務局 竹ノ内由美子
TEL : 0274-62-3351 FAX : 0274-62-3307

4. 対象範囲

佐藤産業株式会社 全組織及び全活動

5. 事業の内容

【建設業法登録】

群馬県知事登録(特-28)第1100号

建築工事業	土木工事業	大工工事業	左官工事業
とび・土工事業	石工工事業	屋根工事業	タイル・れんが・ブロック工事業
鋼構造物工事業	鉄筋工事業	舗装工事業	しゅんせつ工事業
板金工事業	ガラス工事業	塗装工事業	防水工事業
内装仕上工事業	熱絶縁工事業	建具工事業	水道施設工事業
解体工事業			

群馬県知事登録(般-18)第1100号
管工事業 造園工事業

【設計事務所登録】

佐藤産業一級建築士事務所 第101号

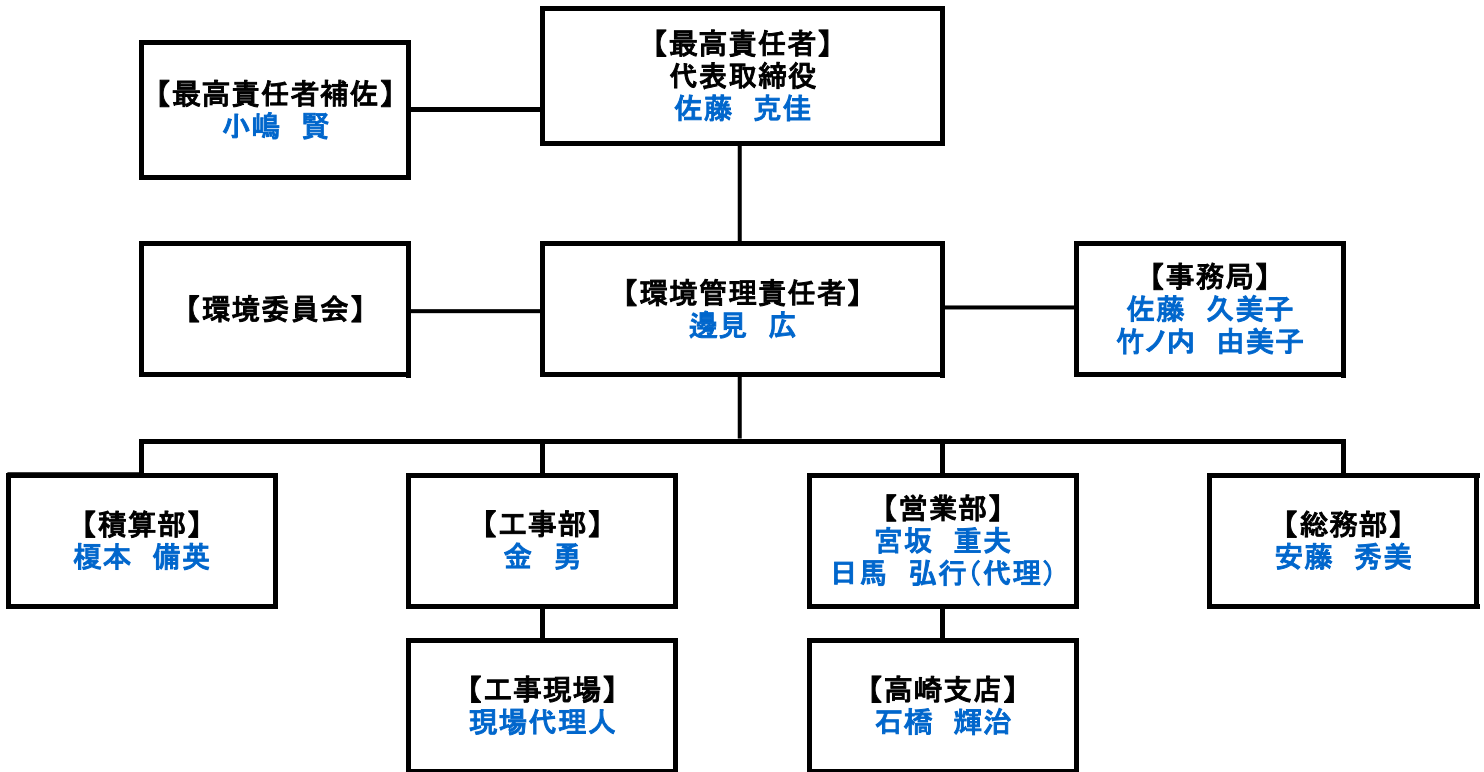
【宅地建物取引業登録】

佐藤産業株式会社 群馬県知事(3)第6912号

6. 事業規模

活動規模	単位	69期	70期	71期	72期	73期
工事等の件数	件	365	393	370	455	455
売上高	百万円	2089	2340	2319	3019	2610
従業員	人	31	32	32	32	34
本社床面積	m ²	525	525	525	525	525
資機材置場床面積	m ²	653.25	653.25	653.25	653.25	653.25
高崎支店床面積	m ²	190	190	190	190	190

3. エコアクション21 推進組織図



職名	役割
最高責任者	<p>【代表取締役 佐藤 克佳】</p> <p>①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源(人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む)を準備する。</p> <p>③環境方針を制定する。</p> <p>④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
環境管理責任者	<p>【邊見 広】</p> <p>①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
事務局	<p>【佐藤 久美子・竹ノ内 由美子】</p> <p>①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。</p>
環境委員会	<p>最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長もしくは代理者で構成し、環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。</p> <p>※環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。</p>

4. 環境目標とその実績

当社に於ける第73期(2018/11/1～2019/10/31)の環境負荷実績を把握し、第71期～第75期迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

1. 環境目標とその実績

* 二酸化炭素総排出量: 109t

環境目標	基準値		今年度目標・実績				5年後の目標
	第71期		第73期				第76期
	実績		目標	目標値	実績	達成状況	目標
①売上高100万円当たりの二酸化炭素排出量の削減(kg-CO ₂ /百万円)	電力	7.87	第71期実績に対して3%削減	7.63	6.43	目標は達成できた。今後も、節電、エコドライブに努めたい。 太陽光発電の実績によるCO ₂ の削減に貢献できた。	第71期実績に対して5%削減。
	電力(現場)	7.29		7.07	6.84		
	燃料	14.97		14.52	12.27		
	燃料(現場)	22.35		21.68	16.34		
	合計	52.48		50.90	41.88		
②売上高100万円当たりの廃棄物排出量の削減(kg/百万円)	本社	0.49	第71期実績に対して3%削減	0.48	0.34	目標は達成できた。今後も削減に努めていきたい。	第71期実績に対して5%削減、現場に対しては3%削減。
	現場	840		814.80	644.24		
	合計	840.49		815.28	644.58		
③売上100万円当たりの水資源投入(使用)量の削減(m ³ /百万円)	本社	0.32	第71期実績に対して3%削減	0.31	0.33	ほぼ目標は達成できた。今後も削減に努めていきたい。	第71期実績に対して5%削減。
	現場	0.18		0.17	0.14		
	合計	0.50		0.48	0.47		
④グリーン購入比率の向上(%)	—		事務用品の整理整頓 無駄な購入を控える 経費削減。	89.71%の 購入率が得られた。	購入状況一覧表を作成し、現状把握をした。80%を維持していきたい。	購入品リストによる グリーン購入の徹底 80%購入率を目標とする。	
⑤化学物質取扱及び管理の徹底	—		協力業者に取扱い・管理の周知の徹底。	各現場ごとに周知徹底を行った。	各現場ごとに手適正な管理の周知徹底を行った。	協力業者に取扱い・管理の周知の徹底。	
⑥本業に関する目標	—		建設現場の事前環境調査の推進 再生資源の利用の推進 建設現場内の整理整頓 社会貢献活動への取組み	エコ施工法 再生資源の利用 整理整頓 地域活動	現状把握。 現状把握。 実施できた。 実施できた。	・環境配慮工法の検討 ・再生資材の利用 ・工事現場の整理整頓 ・社会貢献活動の推進	

CO₂排出係数: 0.486kg/Kwh

5. 環境活動計画の取組みと評価

* 73期: 2018年11月～2019年10月の活動の取組みと評価をしております。

環境活動計画	環境活動計画の取組結果とその評価、目標
1. 二酸化炭素排出量の削減 ①空調温度適正化・表示 ②照明不要時のOFFの推進 ③エアコン清掃の実施 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備 ⑥太陽光発電でのCO2削減	結果と評価 各自が意識を持って取り組んでいる。 エコドライブの推進ハイブリッドカーへの移行 太陽光発電の実績
	次年への取組み目標 引き続き意識の徹底を図っていききたい。 エコドライブの推進 省エネ提案を積極的に行う。
2. 廃棄物排出量の削減 ①分別ルールの徹底 ②廃棄物置場の整備 ③産廃業者との契約書の確認 ④裏紙使用ルールの徹底	結果と評価 控書類の両面印刷によるコピー用紙の削減。 現場の規模や解体施工量により数値に変動が出た。 ゴミの分別が徹底された。
	次年への取組み目標 引き続き徹底を図っていききたい。
3. 水資源投入量の削減 ①毎月のメータの確認(漏水防止) ②節水表示(手洗い場・トイレ) ③トイレの節水	結果と評価 表示等の効果が現れたと思う。 水道メータ器の定期的点検の実施
	次年への取組み目標 引き続き徹底を図っていききたい。
4. グリーン購入比率の向上 ①購入品の調査(表にまとめる) ②グリーン購入品の選定 ③グリーン購入品の決定	結果と評価 グリーン購入表の作成により状況把握が出来た。 環境配慮を意識し、グリーン購入に勤めた。 89.71%の購入率が得られた。
	次年への取組み目標 グリーンラベル表示のある物品を優先に購入する。 80%の購入率を目標とする。
5. 化学物質取扱及び管理の徹底 協力業者に適正な使用・管理についての周知徹底を行う。	結果と評価 協力業者に適正な使用・管理について周知徹底を行った。
	次年への取組み目標 引き続き継続していききたい。
6. 本業に関する取組み ①建設現場の事前環境調査の推進 ②再生資源の利用の推進 ③建設現場内の整理整頓 ④社会貢献活動への取組み	結果と評価 各現場にて、効率の良い施工方法を検討実施。 新倉庫の整理整頓が行えた。 地域活動は毎月実施できた。
	次年への取組み目標 会社倉庫が完成し、整理整頓の徹底を行いたい。 現場での周辺環境配慮対策を徹底していく。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
建築基準法	法律に遵守	遵法
建設リサイクル法	法律に遵守	遵法
騒音規制法	届出対象外だが騒音に配慮して工事を行った	遵法
振動規制法	届出対象外だが振動に配慮して工事を行った	遵法
フロン排出抑制法	業務用エアコン保守点検実施	遵法
廃棄物処理法	委託基準(契約書・許可証) マニフェスト交付・保存 及び交付状況報告	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2020年1月20日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

数値目標は、ほぼ達成ができました。

ハイブリット車への切替、アイドリングストップの推進など環境への配慮を行い、わずかではありますが燃費もよくなっています。

ISOの品質方針にも整理・整頓・清掃を掲げており、環境の整備は経費削減、品質向上につながるのので、今後も各自意識を高め、活動に取り組んで欲しいと思います。